

せせらぎ通信



講演 自然災害と環境保全

歴史からの学びと 知識の泉をいかし、自然を守ろう

10月21日(日) 13:30~16:30 ひらつか市民活動センター【定員】100名

平塚の水害を考え、津波・洪水のシミュレーション-----西岡 哲 氏

金目川水系流域ネットワーク 副代表

自然再生へのボランティア活動、

東北三陸海岸の海底・川底のガレキ撤去 -----松原 洋一 氏

ソニーマリナダイバーズクラブ

スクーバダイビングインストラクター

平塚の地形と地盤 -----森 慎一 氏(平塚市博物館 学芸員)

【お申込み・お問合せ】 ひらつか市民活動センター 平塚市八重咲町3-3JAビルかながわ2階

電話 0463-21-7517

【主催】金目川水系流域ネットワーク 【共催】ひらつか市民活動センター(平塚市協働推進課)



ザリガニつりに必死に取り組む姿の参加者たち

ひらつか環境フェアでは

地球温暖化防止のため、市民一人ひとりがエネルギーや資源を大量に消費・廃棄する現在の生活を見直し、環境に配慮した生活を実践していくためのきっかけづくりの場とし「ひらつか環境フェア2012」を実施しました。

実施にあたっては、市民活動団体（金目川水系流域ネットワーク等）や事業者（横浜ゴム等）、行政などによる取組を紹介するとともに、地球温暖化防止に資する情報を広く発信し、各主体が一体となって取り組んでいくという姿勢を示しました。

ひらつか環境フェア 2012 ! つれるかなーザリガニくん!

「自然と遊び、自然に学ぶ」

7月21日（土）～22日（日） 開催時間 10時～17時 会場は **OSC湘南シティ**

参加体験コーナーへ出展! つれるかなーザリガニくん!

環境について体験しながら楽しく学べる環境教室、人気は **N01**。

主催は平塚市 実施団体ひらつか環境フェア2012実行委員会（事務局：平塚市環境部環境政策課）

金目川水系流域ネットワークも協力しました。

ほかの協力はひらつか環境ファンクラブ、神奈川県環境学習リーダー会、平塚市環境共生型企业懇話会、神奈川大学、東海大学など

《環境教室 出展状況》抜粋

- ◎ つれるかなーザリガニくん
実施団体：金目川水系流域ネットワーク
- ◎ 金目川水族館
実施団体：東海大学 教育学部 人間環境学科 自然環境課程
- ◎ 身近な水を計ってみよう～水質調査実験～
実施団体：神奈川大学 理学部 西本研究室

参加総数：19 団体

（内訳）・参加体験コーナー 13 教室

・来場者数は 21 日（土） 1228 人

・ 22 日（日） 1664 人

・ 2 日間で 2892 人とにぎやかに実施しました。

参加者の声 今後、同様のイベントがあった場合、

どのような催し（環境教室・展示等）があればよ

いと思えますか

・ 同様によい・子供が楽しんで学べる工作教室・作品を作るもの、風力発電の展示

・ 同様によいと思えます。・魚釣り・今回と同様にいいです。また自然のもので物作りをして子供と体験したい・作品を作る催し・子供が喜ぶイベント

・ プラクルのリサイクル方法・参加できるブース（体験できるもの）

その他ご意見・ご感想など、お気づきの点があれば

ばご自由に記入ください

・ 楽しかったです。・これからも魅力的な

エコイベントを催して欲しい……

・ 1年生でも楽しめました。・とても楽しかったです。

・ 子供とともに楽しく過ごせました。・家族で楽しく参加させていただきました。ありがとうございます。

・ 三菱樹脂の。ー電源について詳しく教えていただけただけのが良かった。・親子で楽しめてよかったです。ザリガニが一番に釣れて喜んでいました。・三菱樹脂の方がエコに取り組んでいるのがよくわかりました。・クイズで勉強になりました。

・ レーシングカーにのれてよかった。・ウエをふいたり、のりを作ったり、なかなかさわれないミニミズをさわったのがよかった。



7月28日(土)午前9時から
 主催 金目川水系流域ネットワーク
 平塚市
 観察会フィールド 金目川中流域
 金目観音橋付近
 講師 東海大学 北野先生
 神奈川県環境科学センター
 齋藤部長
 参加 金目川ネット10人
 金目小・みずほ小59人
 その他4人 保護者46人
 合計109人
 ボランティア参加
 平塚市ユースボランティア3名
 東海大学付属相模高校5名
 東海大学生21名 合計29名

夏休み金目川生き物観察会レポート

観察内容

小学生6名を1班として、班ごとに大学生と金目川ネット2名が生き物の採取の仕方や安全にしっかりと取り組む。とくに、急に深くなっている所は細心の注意をしました。

活動の様子「活動の効果」

◎父と子が手を合わせての生き物採取はほほえましい。

父のたくましい活躍「子は喜ぶ。」

◎水深がちょうど15センチくらい

手ごろです。石を動かすと底にヨシノボリがいて採取すると喜ぶ。

◎石の底にトビゲラがもぞもぞしている。

木の葉を集めて巣にしている。たくさんの小学生にとって楽園だ。はしゃぎまわっている。

◎川が小学生・保護者・大学生指導者でいっぱいのにぎわいは立体的に盛り上がった。

◎始めて3つの大枠グループにして、生き物ミニ観察を小学校の教室で開催、暑さに助かった。

◎今日の観察会で1つの学びができたと思信し又来たいとの声が多く感謝です。

これから始まる生き物観察に



胸躍る参加者たち ↓

豪雨の後で、今年の金目川の生き物はどうか、心配そう、露木氏 ↓



↑ ミニ水族館を金目小学校の教室にて始めて開催、窓から風がありさわやかだ、今日の生き物にびっくりしている。

確認された生き物は

アユ、ウナギ、オイカワ、フナ、ウケイ、アフラハヤ、タモロコ、ウキヨリ、スミウキヨリ、ナマゼ、ボウネハセ、ヨシノボリ、コイ、シマヨシノボリ、ヌマチチブ、ドジョウ、シマドジョウ など魚類
 ヒラテテナガエビ、スジエビ、ヌマエビ、アメリカザリガニ、モクスカニ など甲殻類
 トビゲラ、カワゲラ、カゲロウ、トンボヤコ など水生昆虫



金目川流域の夏季水温調査結果報告

平成 24 年
8 月 14 日実施

前年比水温
↓ 低下
→ 変化なし
↑ 上昇

鮎の飼育水温域 (°C)	
28 以上	: 不能
25~28 未満	: 可能
20~25 未満	: 最適
20 未満	: 可能

前年比較で下がっている地点が 59 地点、89.5%、2°C 以上下がっている地点が 39 地点と目立っている。上昇した地点は 4 地点と少ない、長く続いた水温の上昇が急激に変化している。



「湘南里川づくり」 取組みのご紹介!

“湘南里川(さとかわ)づくり”とは、湘南地域のふるさとの川である金目川水系の河川等を、次世代を担う子どもたちに引き継いでいくため、市民主体による清掃、植栽、生き物観察会などの河川等の保全・活用を、流域全体に広げていく取組みです。

河川の清掃、草刈りなどの保全活動を流域全体で盛り上げるため、「湘南里川づくり・クリーンキャンペーン2012」を実施しましたので、ご紹介します。

- 日時** 平成24年6月1日(金)~7月31日(火)
- 実施内容** 金目川水系の河川や水路で土手、散策路、親水公園などの清掃や草刈りなど
- 参加団体** 伊勢原地区環境保全連絡協議会、大根川をきれいにする会、金目川をきれいにする会、河内川あじさいの会、小巻環境サービス 花の会、座禅川をキレイにする会、真田自治会、鶴巻あじさい散歩道美化の会(五十音順)
※8団体(参加者:延約 360名)



湘南里川づくりに一緒に取り組む「湘南里川見守り隊」を募集しています。詳細は、ホームページで!

里川づくり

検索

お申し込み・お問い合わせ先

湘南里川づくりみんなの会事務局

神奈川県湘南地域県政総合センター企画調整課

電話 (0463) 22-9186 (ダイヤル)

ホームページアドレス <http://www.satokawa.com/>